

(別紙3)

文起第750号 - 1

令和4年10月21日

(施設名) 上淀白鳳の丘展示館
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊 木 隆 司

令和3年度「上淀白鳳の丘展示館」指定管理者業務評価書

施設名	上淀白鳳の丘展示館
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(1年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

協定書及び事業計画書の水準を遵守し、施設の管理・運営を適切に行っている。事業内容については、淀江を中心とした地域の歴史文化を深く学べる事業を行っており、アンケート結果も良好である。情報発信についても、広報、ホームページ、SNS等の幅広い媒体を効果的に活用し、利用者の増加にもつながっているといえる。

【第三者評価】

①施設について

- ・建物の清掃・維持管理を適切に行っている。
- ・地域住民とともに施設を利用した取り組みがなされており、市にとっても重要な施設である。
- ・コロナ対応も加わり、気を遣うことと思われる。利用者数、入館者の比率が気になる。イベント対応の集客は世相を反映しているのか。
- ・施設内の消毒等を適切に行っている。

②管理について

- ・米子市文化財団のホームページでは、他の施設を含め「米子の歴史を知ろう」とまとめて紹介されていて良い。また、上淀白鳳の丘展示館と伯耆古代の丘公園と一緒に紹介されているページもあり、一度に両施設を訪れてみたいくなるよう工夫されているのも大変良い。(複数のページがあるが、古いものは管理できないので削除しておいた方がよい)
- ・協定書および職員の方々の努力で日常の清掃業務等維持管理が適切に行われている。

③事業について

- ・鑑賞事業・教育普及事業ともに適切に実施されていると感じる。また、伯耆古代の丘公園との連携事業がたくさんあり、今後も妻木晩田も含めた同一エリアとしての観光・研究事業の展開を願う。「サイノカミさんめぐり」の事業は根強い人気で、今後も企画をしてほしいという参加者の声があることから、本館の中心事業の一つとなると思う。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部事業の中止に伴い代替事業を行うなど、積極的に事業に取り組まれている。
- ・四季折々に地域と一体となって事業展開されており、事業への真摯な取り組みが伺える。
- ・上淀麿寺 30 周年事業は多彩で多くの集客が見て取れた。人的協力等の取り組みが情報発信へと繋がりが期待できる。小さな事業の展開も継続してほしい。
- ・コロナ禍ではあったが色々な企画・イベントをされており、参加者も満足されたと思う。
- ・事業増により利用者が増えたことは非常に良い。
- ・特色ある企画展や、ホームページ、Twitter による情報発信など、地域との交流を深め利用者増につながる取り組みは評価できる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

利用者の満足度向上のため、今後も適切な施設管理に努めることが求められる。事業については、引き続き他施設との連携・協力や、地域住民の交流の場としての活用が求められる。

【第三者評価】

- ・公園周辺全体で古代を感じさせる雰囲気づくりが大切である。
- ・伯耆古代の丘公園と併せて訪れたいと考える一般利用者・団体にとって、休園日・休館日が異なることはマイナスの検討材料になる。両施設が米子市文化財団のもとで管理されているのであれば、開館・開園日を合わせることはできないか。
- ・伯耆古代の丘公園の高床建物については改修の計画はあるのか。文化財団が決められた予算の中で維持管理するには限界がある。市（文化振興課？）が計画的に施設の改修工事のための予算化を希望する。
- ・立地状況や地域住民と一体となった、様々に工夫された事業が展開されており、今後も継続して取り組んでいただくことを希望する。
- ・まだコロナ禍対応の続く中であるが、素晴らしい景観の上淀麿寺含め、地元の児童・生徒の活用に限らず、観光交流の場としてもさらに呼びかけ、多くの来訪者の訪れる場としての活用に期待する。
- ・地元周辺で人的交流を促進する団体なども増えている。互いの交流連携も期待する。
- ・淀江地域内には多くの遺跡があるので、もっと紹介（展示）することを希望する。
- ・コロナ禍においても実施可能である、外を歩くイベントを実施されているなど精力的に事業展開されている。

令和3年度下期「上淀白鳳の丘展示館」モニタリング評価表〔令和4年9月〕

施設名	上淀白鳳の丘展示館	
施設所管課	米子市経済部文化観光局文化振興課	
指定管理者名	団体名	一般財団法人 米子市文化財団
	所在地	米子市末広町293番地
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
選定方法	非公募	
施設の設置目的	郷土の歴史に関する市民の知識及び教養の向上に資する	
主な実施事業	上淀白鳳の丘展示館の運営	

評価項目	評価基準	評価	特記事項
I 履行の確認 (60点)			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)管理体制	施設の管理体制が明確になっており、基準に基づいた適切な人員配置がなされているか 安全対策、危機管理体制などが十分に講じられているか	B	協定書等を遵守した適切な人員配置がなされており、安全対策、危機管理体制などが十分に講じられている。 [資料等確認]
(2)職員研修	職員の業務に必要な資質・能力の向上を図るための研修・教育が適切に行われたか	B	人権研修への参加等、計画的に研修を実施している。 [資料等確認]
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	新聞取材等を活用した事業告知、ホームページやTwitterでの情報発信などを活用し、利用促進業務が適切に行われている。 [資料等確認]
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準であるか ※1	B	昨年度に比べて利用者数が増加した。 [資料等確認]
(2)利用者の要望把握等	利用者の要望の把握及びその実現策は適切に行われているか	B	アンケートの実施結果から要望を把握し、改善可能な事項には迅速に対応している。

			[資料等確認]
3 保守点検及び清掃等の業務			
(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	協定書を遵守し、保守点検が適切に行われている。 [資料等確認]
(2)清掃・維持業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	A	協定書を遵守し、草刈、清掃作業等が行われている。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内設備を定期的に消毒している。 [資料等確認、立入調査]
(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	基準に基づき、適切な保安・警備業務が行われている。 [資料等確認、聞き取り調査]
(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか 第三者に行わせる業務は必要最小限の範囲か	B	基準に基づき、修繕業務が適切に行われている。 [資料等確認、立入調査]
4 自主事業の実施に関する業務	事業計画書に沿った自主事業が適切に行われたか	A	新型コロナウイルス感染拡大防止による事業の中止に対して代替事業等を行い、適切に事業が行われている。 [資料等確認]
5 情報公開・個人情報に係る措置	情報公開・個人情報保護に係る措置は適切に行われたか	B	財団の個人情報保護方針等に基づき、水準に沿った取り組み・対応がなされている。 [資料等確認]
6 管理目標	施設の現状を正しく認識し、今後の在り方についての提案は具体化されているか	B	毎月の運営状況チェックにおいて現状を正しく認識し、今後の在り方についても具体的な提案がなされている。 [資料等確認]
II サービスの質の評価 (25点)			
1 利用者満足度	利用者へのサービスの質を維持・向上させるための提案は具体化されているか 利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	A	常設展、企画展、関連講座等でアンケートを実施し、要望の把握を行っている。 [資料等確認]

2	維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理、備品などの設備の維持管理は適正に行われ、良好な状態で施設の利用が行われているか	A	清掃業務や備品の点検が定期的に行われ、清潔が保持されている。 [資料等確認、立入調査]
3	運営業務	事業運営について、サービス水準の向上のための創意工夫が見られるか 利用許可などの利用者への接客・対応は適切であるか	B	協定書を遵守し、その水準に沿った接遇やスムーズな利用許可が行われている。 [資料等確認、立入調査]
4	自主事業	実施された事業内容は、施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものであるか	A	事業は施設の設置目的に沿い、サービス水準の向上に寄与する質の高いものである。 [資料等確認、立入調査]
5	施設の効用	施設の効用を最大限に発揮し、設置目的の達成に資することができる管理運営内容であったか	B	各機関と連携して事業を行い、施設の効用を最大限に発揮している。 [資料等確認、立入調査]

Ⅲ サービスの安定性の評価 (15点)

1	事業収支	指定管理業務の事業収支は妥当であるか ※2	B	妥当である。 [資料等確認]
2	経営状況	指定管理業務の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※3	B	妥当である。 [資料等確認]
3	団体等の経営状況(年度ごと)	団体の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4	B	妥当である。 [資料等確認]

<p>【総評(所管課評価)】</p> <p>令和3年4月から指定管理者が米子市文化財団となったが、引き続き企画展、史跡ガイド等は滞りなく実施されている。また、上淀廃寺の彩色仏教壁画発見30年記念講演会やサイノカミを巡るウォークを実施し、上淀廃寺周辺や淀江地域の歴史についての情報発信に積極的に努めている。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考慮しながら、利用者の満足度向上に資する運営がなされている。また、9月開催の「伯耆古代の丘彼岸花まつり」では、多数の観覧者が訪れ、文化財の周知につながったといえる。</p>	<p>合計点 (70)点/(100)点 ×100=(70)</p> <p>平均点 (3.5)点</p>
---	---

※施設の性格や設置目的により、評価項目は追加、変更できる。

※評価区分 A(優良)＝協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(5点)

B(良好)＝協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(3点)

C(課題含)＝協定書等の基準を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(1点)

D（要改善）＝協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（0点）

※特記事項欄は、評価を行った確認方法（例：立入調査、台帳確認、資料等確認）と当該評価を行った理由を記載する。

※総評欄は、事業計画書等との整合性を検証し、評価、業務の改善方策等を記入する。

【補足資料】

※1 利用状況

項目	本年度〔令和3年4 ～令和4年3月〕 A	前年度〔令和2年4 ～令和3年3月〕 B	対比 A－B、A/B	対比が±20%を超える場 合は増減理由を記載
開館日数	307	288	19、106.60（%）	
施設利用者数	8,050	2,143	5,907、375.64（%）	事業増による利用者の増
施設稼働率	100	93.70	6.30、106.72（%）	
事業開催数	88	65	23、135.38（%）	事業の増

※2 事業収支

(1) 収入

項目	本年度〔令和3年4 ～令和4年3月〕 A	前年度〔令和2年4 ～令和3年3月〕 B	対比 A－B、A/B	対比が±20%を超える場 合は増減理由を記載
指定管理料	15,894,000	9,430,668	6,463,332、168.54（%）	指定管理料の増
利用料収入	370,040	278,710	91,330、132.77（%）	利用者の増
自主事業収入	214,000	200,729	13,271、106.61（%）	
その他雑収入	54,420	1,540	52,880、3,533.77（%）	コピー代、図書等売捌手 数料の増
合計	16,532,460	9,911,647	6,620,813、166.80（%）	

(2) 支出

項目	本年度〔令和3年4 ～令和4年3月〕 A	前年度〔令和2年4 ～令和3年3月〕 B	対比 A－B、A/B	対比が±20%を超える場 合は増減理由を記載
人件費	10,670,405	6,502,871	4,167,534、164.09（%）	人件費の増
通信運搬費	178,211	147,106	31,105、121.14（%）	発送物の増
消耗品費	492,627	91,921	400,706、535.92（%）	消耗品の増
光熱水費	1,192,902	845,133	347,769、141.15（%）	光熱水費の増
印刷費	48,620	88,000	△ 39,380、55.25（%）	印刷数の減

業務委託費	962,500	449,162	513,338、214.29 (%)	業務委託費の増
その他雑費	2,121,450	696,433	1,425,017、304.62 (%)	項目移動(広告宣伝費、リース費、事務用品費)
施設事業費	219,831	0	219,831、- (%)	
合 計	15,886,546	8,820,626	7,065,920、180.11 (%)	

※3 経営状況分析指標

項 目	本年度〔令和3年4～ 令和4年3月〕 A	前年度〔令和2年4～令 和3年3月〕 B	対比 A-B、A/B	備 考
① 事業収支	645,914	1,091,021	△445,107、59.20 (%)	
② 利用料金比率	2.24	2.80	△ 0.56、80.00 (%)	
③ 人件費比率	67.17	73.70	△ 6.53、91.14 (%)	
④ 外部委託費比率	6.06	5.10	0.96、118.82 (%)	
⑤ 利用者当たり 管理コスト	1,973	4,116	△ 2,143、47.93 (%)	
⑥ 利用者当たり 自治体負担コスト	1,974	4,401	△ 2,427、44.85 (%)	

①事業収支：(収入-支出)

事業全体が黒字で施設の管理運営ができていのかどうか確認する。赤字の場合は、管理継続性の面での課題を解決し、黒字化のための方策を検討する。

②利用料金比率：(利用料金収入/収入)

収入に占める利用料金の割合。指定管理者の収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。

③人件費比率：(人件費/支出)

支出に占める人件費の割合。支出の中で人件費が減らされすぎていないか、又は費用がかかりすぎていないかを確認する。

④外部委託比率：(外部委託費合計/支出)

支出に占める外部委託費の割合。外部委託に過度にシフトしていないかを確認する。

⑤利用者当たり管理コスト：(支出/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

⑥利用者当たり自治体負担コスト：(指定管理料/延べ利用者数)

利用者1人当たりにかかる自治体の費用。前年度や事業計画との比較、類似施設との比較により施設の効率性を確認する。

※4 団体等の経営状況（年度ごと下期に実施し、上期では行いません。）

項目	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	備考
① 自己資本比率	26.9	30.3	15.9	5.7	55.5	
② 流動比率	78.9	109.6	69.3	276.3	257.0	
③ 固定長期適合率	111.4	95.2	117.4	59.1	10.9	
④ 総資産経常利益率	52.7	4.6	-21.2	-5.2	8.8	
評価	（以上の指標を参考に評価する。）					

※貸借対照表と損益計算書を基に計算する。太枠内に今年度の数値を記載し、左側に過去4年分を記載する。

①自己資本比率

総資産（資産合計）に占める自己資本（純資産合計）の割合を示した指標。どれだけ借金に頼らず経営をしているかを示す。比率が高いほど借金（負債合計）に頼る割合が低く、経営が安定していることを示す。一般的には、70%以上なら理想企業、40%以上なら倒産しにくいとされている。

$$\text{自己資本比率（\%）} = \text{自己資本} \div \text{総資産} \times 100 \quad \text{【例】} 800 \div 2,000 \times 100 = 40.0\%$$

②流動比率

団体の短期的な支払能力を示す指標。1年以内に現金化できる試算を「流動資産」、1年以内に支払を要する負債を「流動負債」といい、「すぐに準備できるお金」と「すぐに返さないといけないお金」のバランスを比較する。流動資産（すぐに準備できるお金）の方が多いほど、支払能力が高いことを示す。100%以上であれば問題ない。100%未満であれば資金繰りが苦しいとされる。

$$\text{流動比率（\%）} = \text{流動資産} \div \text{流動負債} \times 100 \quad \text{【例】} 1,100 \div 700 \times 100 = 157.1\%$$

③固定長期適合率

固定資産をどの程度、自己資本（純資産合計）と固定負債で賄っているかを示す指標。土地や建物など、この先1年以上換金できない、又は換金しない固定資産を返済義務のない自前の資金である自己資本（純資産合計）と長期で調達したお金（固定負債）でどれだけ賄えるかを見る。100%未満であれば問題ないが、100%以上の場合は固定資産の維持調達について流動負債にも依存していることを示すことから、資金繰りが苦しいと考えられるとされる。

$$\text{固定長期適合率（\%）} = \text{固定資産} \div (\text{固定負債} + \text{自己資本}) \times 100 \quad \text{【例】} 900 \div (500 + 800) \times 100 = 69.2\%$$

④総資産経常利益率

団体の総合的な収益力を示す指標。団体の総資産（資産合計）に対して、どれだけ経常利益を稼ぎ出しているかを示す。比率が高いほど資本を効率的に運用し、収益を上げている。

$$60.9 = \text{経常利益} \div \text{総資産} \times 100 \quad \text{【例】} 200 \div 2,000 \times 100 = 10.0\%$$

■貸借対照表（例）

【資産の部】		【負債の部】	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	400	買掛金	400
受取手形	500	短期借入金	300
有価証券	200	流動負債合計	700
流動資産合計	1,100	固定負債	
固定資産		社債	300
建物及び構築物	200	退職給付引当金	200
土地	500	固定負債合計	500
投資有価証券	200	負債合計	1,200
固定資産合計	900	【純資産の部】	
		資本金	600
		利益余剰金	200
		純資産合計	800
資産合計	2,000	負債純資産合計	2,000

■損益計算書（例）

売上高	3,000
売上原価	1,200
売上総利益	1,800
販売費及び一般管理費	1,200
広告	700
人件費	500
営業利益	600
営業外収益	200
受取利息	200
その他	0
営業外費用	600
支払利息	200
社債利息	0
経常利益	200
特別利益	100
外国為替	100
特別損失	50
固定資産売却損	50
税引前当期純利益	250
法人税・住民税等	50
当期純利益	200

5 利用者からの苦情の内容とそれに対する市・指定管理者の対応や市から指定管理者への指導状況

特になし

6 利用者アンケートの結果

巡回展「写真でふりかえる上淀麿寺の30年」アンケート

期間：令和3年9月19日～10月30日 回答数：16人

■年代

9歳以下：0人 10代：0人 20代：1人 30代：2人 40代：2人 50代：2人

60歳以上：10人

■どちらからお越しになりましたか？

米子市内：10人 鳥取県内：5人 鳥取県外：1人（千葉県1人）

■巡回展「写真で振り返る上淀廃寺の30年」を何でお知りになりましたか？

チラシ：8人 広報よなご：3人 新聞：6人 ホームページ：1人

SNS (Facebook など)：0 知人の紹介：1人 その他：0

■どなたとおいでになりましたか？

お一人：6人 ご家族：4人 知人・友人：4人 団体：1人

■感想をお聞かせ下さい

- ・当時をなつかしく思い出しました。「日本海新聞」と「広報よどえ」が展示されていましたが、確か全国紙の一面にも出たように思います。
- ・時間をかけてゆっくり見学する事が出来ました。息子達にも次回は見せたいと思います。
- ・りっぱな仏様を見て感動しました。
- ・復元金堂が良かったです。
- ・上淀廃寺が発見された頃、大騒ぎだったのを思い出す。当時都会に住んでいたが、亡き父から情報が入っていた。
- ・発掘された時には大変な人気があったことを初めて知りました。
- ・「壁画フィーバー」の様子の写真と記事がとても面白かったです。当時の様子がよく伝わってきました。

企画展「上淀廃寺」アンケート

【上期】令和3年9月19日～10月18日 【下期】：令和3年10月20日～11月29日 回答数：17人

■年代

10歳未満：0人 20代：1人 30代：2人 40代：3人 50代：2人 60代：7人

70代：3人 80代以上：1人

■お住まい

米子市内：13人 米子市を除く鳥取県西部：2人 鳥取県中部：0人 鳥取県東部：1人

県外：1人（千葉1人）

■企画展を何（広報等）で知られましたか

チラシ・ポスター：9人 新聞：6人 テレビ：1人 ラジオ：0人 インターネット：1人

市報：2人 その他：1人（友人1人）

■ご覧になった展示についてご感想をお聞かせください

- ・もう少し壁画が見たかったです。
- ・あらためて発掘当時の興奮が伝わってきました。
- ・30年前にお寺のあとを見学に来てなつかしかったです。
- ・古代のロマンを感じた淀江地区がとても誇らしく思った。
- ・現地を見学した後に伺いました。当時の様子を発掘したものから類推することは大変だったと思います。
多くの廃寺の伽藍配置と比較出来たら、なお素晴らしいが伝わるかもしれません。
- ・前回来館したのはかなり前、妻木晩田にもふれられていて、定期的に訪れるべきと感じている。
- ・日本で唯一のものや貴重な展示があり、また淀江に残っていることに大変驚きました。
- ・丁寧に説明して下さい、とてもわかりやすかったです。米子市民なのに、こんなにたくさんの貴重な資料があるこ

とをはずかしながら初めて知りました。とても面白かったです。

■今回の観覧を含め、上淀白鳳の丘展示館の展示をご覧になった回数をお教えてください。

1回目：6人 2回目：4人 3回目：2人 4回以上：2人

■今後上淀白鳳の丘展示館で行ってほしい企画展・イベント等のご希望や、その他ご意見、ご要望などがありましたらご記入下さい。

- ・ハスの花がきれいなので作ってみたいです。
- ・展示数をもう少しふやしていただくと楽しいかと。でも埴輪がかわいくてずっと見ていたかったです。また来ますね。
- ・白鳳期の仏像について、美術的な価値について講演。東北大名誉教授 田中英道先生とか。

史跡めぐり「サイノカミさんめぐり in 淀江パートⅠ」アンケート

令和4年3月13日（日）10:00～11:30 集合：淀江公民館 参加者：24名 回答数：19名

■年代

10歳未満：2人 20代：0人 30代：0人 40代：2人 50代：1人 60代：5人 70代：7人 80代以上：2人

■今回の事業の広報を何で知られましたか

チラシ・ポスター：8人（入手場所：山陰歴史館1人、米子市美術館1人） 新聞：1人 テレビ：0人
ホームページ（Twitterを含む）：2人 市報：1人 主催者からの案内：9人 その他：1人（知人1人）

■史跡めぐりについての感想をお書きください。今後上淀白鳳の丘展示館で行ってほしい企画展やイベントなどありましたらお書きください。（一部）

- ・サイノカミさんめぐりは一通り終わっても繰り返し開いてください。
- ・私の生まれた所にはサイノカミがありません。（知らないだけかも）とても興味深く良い一日でした。また他地区のも行ってみたいです。
- ・個人ではどうしても回る事ができないものがあり、助かりました。また詳しい方も多く参加しておられ、思いがけない情報をいただく事ができ面白かったです。
- ・淀江には親戚があり、よく映画館にも行きました。懐かしさと今まで行った事のない街並みなど歩いて、充実した時間でした。（Ⅱ）も参加する予定です。
- ・弥生から古墳時代、今に至るまでの淀江の歴史シリーズで案内して頂けたらうれしいです。

史跡めぐり「サイノカミさんめぐり in 淀江パートⅡ」アンケート

令和4年3月27日（日）10:00～11:30 集合：淀江文化センター 参加者：23名 回答数：23名

■年代

10歳未満：2人 20代：0人 30代：0人 40代：2人 50代：1人 60代：7人 70代：10人
80代以上：1人

■今回の事業の広報を何で知られましたか

チラシ・ポスター：6人（入手場所：米子市美術館1人） 新聞：1人 テレビ：0人

ホームページ（Twitterを含む）：1人　市報：3人　主催者からの案内：8人　その他：4人（友人4人）

■史跡めぐりについての感想をお書きください。今後上淀白鳳の丘展示館で行ってほしい企画展やイベントなどありましたらお書きください。（一部）

- ・淀江の街を江戸時代頃まで遡って自分の足で歩けた幸福感でいっぱいです。サイノカミ、寺、記念碑、ツボカメ山、元禄・明治の大火、柄川三代の功績など知見を得る事ができた。
- ・出雲王国の伝承にまつわる企画があればいいと思います。
- ・裏道を歩くのが面白かった。九区の神事が継続しているというお話も、個人ではなかなか調べる事が出来ないのありがたいです。
- ・今回もたくさんのサイノカミさんに会えてよかったです。米子市のサイノカミさんめぐりもしてほしいです。大山町の方もお願いします。
- ・城跡・社寺等巡り
- ・淀江に住んでいながら知らなくて、よい勉強になりました。又の企画参加させて下さい。